



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第25号(2008年8月25日)



ドバイの不動産展示会場

ドバイの不動産ビジネスでは、建物の完成前どころか企画段階で、すべて完売といった話をよく耳にするかと思いますが、一体どのように販売されているのでしょうか。

下の写真がその不動産販売の展示会場の様子です。ご覧の通り、建物の模型が展示されていますが、大きさは街単位で設計されているため、私たちが通常日本でマンション販売などのギャラリーで見ている模型とは規模が比べものになりません。またビル一棟の模型でも、人間の背丈をはるかに越えるような大きさのものもあり、そのスケールの大きさは模型でも同じです。

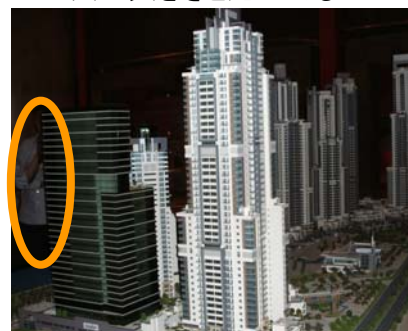
今、ドバイの不動産展示会場は、新たな投資先を物色する世界中から訪れる人たちが溢れかえっているのです。
(グッド・ドバイ)

スケールの大きな街単位での模型



模型でも目立つブルジュ・ドバイ

人の大きさと比べても



大きくても精巧な造り



写真: UAE出張にて撮影 byグッド・ドバイ



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



カタールでも

中東地域では超高層ビルの建設計画が相次いでいますが、このたびカタール最大級の銀行、カタール・ナショナル銀行は新しい本部ビルをドーハに建設し、そのビルは世界で最も高い建物のうちの一つになるだろうと発表しました。高さなどの詳細はまだ発表されていないようです。

ドバイやクウェート、サウジアラビアなどで1,000m以上の超高層ビルの計画が相次ぐ中、カタールでも新しい計画が出てきました。次はどこでしょう？

(無きにしもアラブ)



ドーハ・オリンピックの夢、再び

2016年のオリンピック候補地に立候補していたものの、残念ながら一次選考で落選してしまったカタールのドーハですが、今月盛大オリンピックが行われた、北京にてカタール・オリンピック委員会の議長であるシェイク・タミーム・ビン・ハマド・アール・サーニー皇太子は、ドーハが2020年のオリンピック候補地に再び立候補する計画だと表明しました。報道によると暑さ対策のため10月の開催を提案したことが、ドーハに不利に働いたのではないかとされていますが、二次選考に残ったシカゴやリオデジャネイロよりドーハの方が高い評価を受けていたのではないかと、という声もあります。今回の落選の反省点を活かし2020年こそ頑張ってもらいたいものです。

(無きにしもアラブ)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



「中東の世界遺産—その3、バールベック(Baalbek)遺跡(レバノン)」

中東三大遺跡の一つ、バールベックは、レバノンの首都ベイルートの北東85kmのベーカー高原に位置し、巨大な神殿が残るローマ時代の聖地と伝えられています。当時、ギリシャ人からヘリオポリス(太陽の都)とも呼ばれていた肥沃な土地は、もとはフェニキア人による都市国家でした。しかし、紀元前64年にローマ帝国の属州となった後、歴代ローマ皇帝が帝国の威信を賭けて、この壮大な聖地を建設したといわれています。

その中で、ジュピター神殿は紀元後60年頃のネロ帝の時代に完成し、幅が約54m、奥行きが約90mありました。今では、6本の大列柱を残すだけとなりましたが、その偉大な神殿はアテネのパルテノンを上回り、ローマ帝国の最大の神殿遺跡のひとつにもなっています。その後、2世紀中頃にはバックス神殿、3世紀初めには造形美が特徴とされるヴィーナス神殿も完成しました。過去、何度となく建築物を襲った崩落の危機、それらを免れた「バックス神殿」が今もその威厳を残しています。酒の神としての神殿は、ジュピターよりかなり小規模ですが、アテネのパルテノン神殿より大きいとは、知る人が少ないかもしれません。

中東諸国の中においてもかなり趣の異なるこの遺跡は、壮大で優美なその姿に当時の栄華を残しています。
(老いる招きネコ)

「バックス神殿」



出所: みんなの旅行記

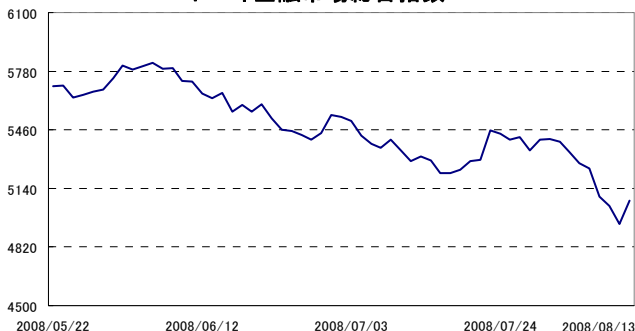


本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移
(各市場の直近3ヶ月)

ドバイ金融市場総合指数



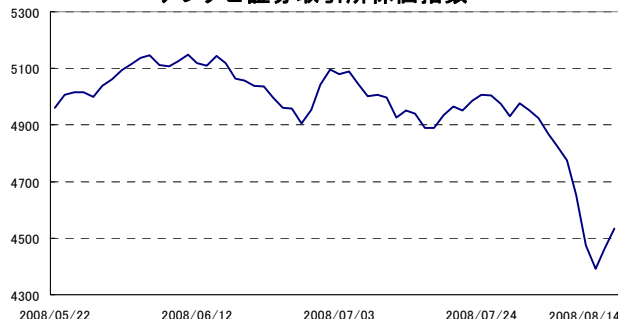
サウジアラビア タダウル全株指数



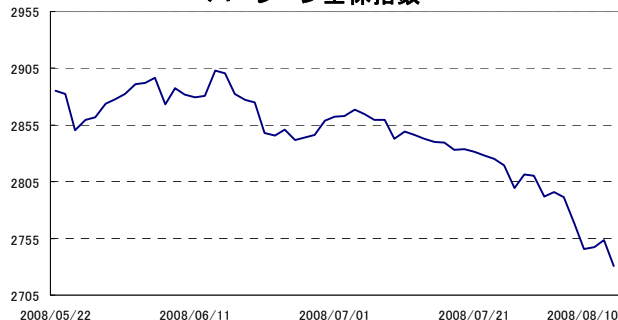
クウェート証券取引所指数



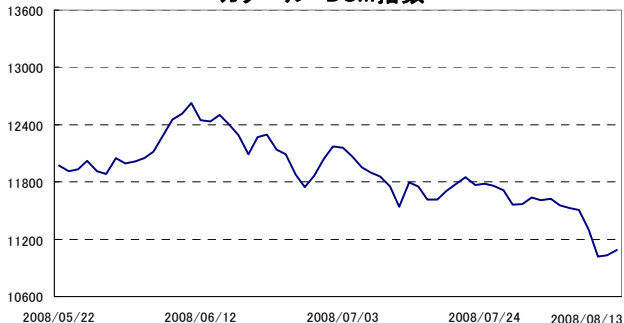
アブダビ証券取引所株価指数



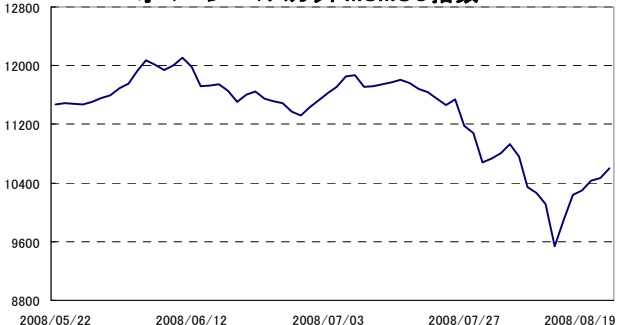
バーレーン全株指数



カタール DSM指数



オマーン マスカットMSM30指数



出所:ブルームバーグ



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。